

全体事業報告

1. 「中心市街地を考える会」（アイデアとの共同事業）にて提案した 20 年後の「丘のまち」提案提言の波及促進及び広く市民地域に共有できる将来像へと発展進化させる。
 - ⇒ 第一回の勉強会において、小澤先生を講師に中心市街地の提案を発表、行政や他団体、一般参加者も含め、将来構想の検討行った
旧市まちづくり会議への提案、中心市街地活性化協議会への提言、ピアゴ跡地購入した吉川建設様との協議（コロナ禍にて延期）
2. 関連団体との関係を密接にし、リニア中央新幹線開業を見据えた地域づくりに参画し、提言およびまちづくり運動を実施する。
 - ⇒ 一社飯田青年会議所の例会への参加（自動運転や MaaS の勉強会）
3. 組織の改革を実施し、活力ある組織へのプロセスを実施する。
 - ⇒ 課題ごとに担当を決め、勉強会部会の企画を実施（詳細は部会事業）
部会参加者が増加、新たな参加者も増加
4. 全体勉強会、報告会の逐次企画実施。
 - ⇒ 2回実施1回延期

「リニア&いいだの広域まちづくりを考える」プロジェクト

令和元年度 事業報告

1. 中心市街地を考える会にて提言された「丘のまち」構想を研究発展させる。
 - 関連団体との協議研究を行う予定であったが、コロナ禍にて延期
2. 20 年後を見据えた「丘のまち」を考えた時、社会システムの変革を余儀なくされる。それにともない、「丘のまち」の実現に向けて、新たな社会システムの研究検討を行い、その成果を提言する
 - 研究テーマとして取り上げ、研究検討実施（下記参照）
3. 大きな社会システムの研究テーマとして以下のものを研究テーマとする。
 - 自動運転社会の研究と暮らし生活の変化 実施（資料別添）
 - 自然環境及び共生社会 実施（資料別添）
 - 人口減少にともなう教育改革と高等教育の充実 計画延期
 - 介護医療の現状と今後 実施（資料別添）
 - 新たな魅力ある農業の創生 計画延期
 - 災害に強い地域のあり方 未実施
 - 暮らし、居住を考え、空地空家の有効活用を考える 未実施
 - 飯田線含めた既存交通インフラの有効活用の研究 未実施
 - 「丘のまち」実現に向けたテーマ 未実施
 - リニアで人を呼べる機能や仕組みとは何か 計画延期